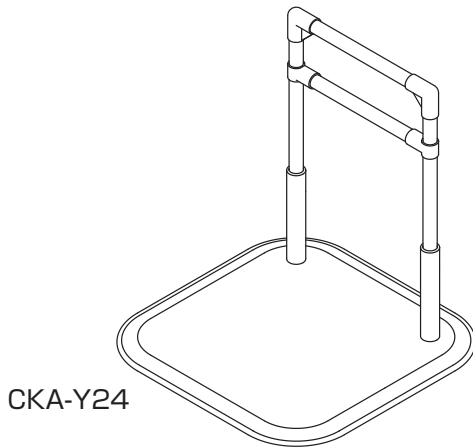
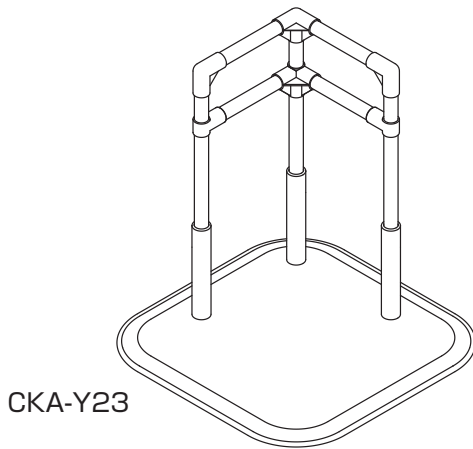


## たちあっぷ®Ⅱ 浴室用

品番：CKA-Y23・CKA-Y24



CKA-Y24



CKA-Y23

### 目次

！安全に関する表示	2
1. 使用上のご注意	2
2. 設置上のご注意	4
3. 構成部品	4
4. 各種部品表	5
5. 組立手順	6
6. お手入れ方法	10

ご購入ありがとうございます

本製品は、浴室周り専用です。浴室や脱衣室での歩行、動作補助にご使用ください。

販売店様：この説明書は必ずお客様に説明してからお渡してください。

ご利用者様：使用前にこの説明書を必ずお読みになり大切に保管してください。

<b>警告</b>	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。
<b>注意</b>	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。

<b>禁止</b>	してはいけない内容です。
<b>必ず守る</b>	必ず守っていただく内容です。

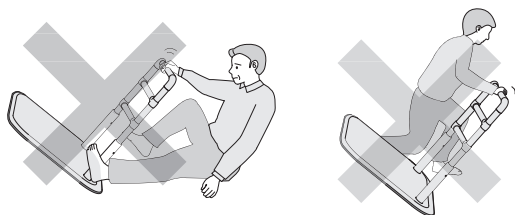
## 1. 使用上のご注意

### 警告

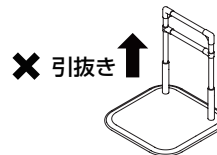
- 立ち上がり補助、移乗補助、歩行補助以外の用途では使用しない。  
踏み台、いす、はしごなどの用途では使用しないでください。

- ベースに乗っていない状態で水平方向に力をかけない。

手すりに力をかけた際に、ベースが持ち上がり床面とのすき間が生じるような使用はしないでください。  
手すりを持ち床面に向かって押さえつける方向に力をかけてください。



- 手すり引抜き方向に力をかけない。

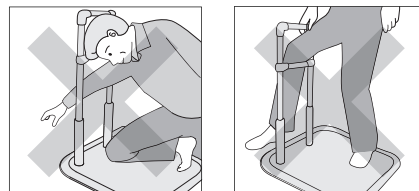


- 子供を遊ばせるなど遊具として使用しない。

事故のおそれがあります。ぶら下がったり手すりの上に乗ったりしないでください。

- 手すりフレームに頭や手、脚を入れない。

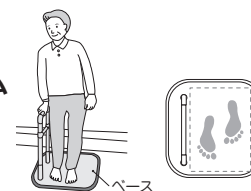
はさまった場合などにケガ、骨折や窒息の重大事故につながるおそれがあります。



- 必ず介護者が付き添った状態で使用する。

介護者が一時的に目を離したりする際は利用者の安全を十分ご確認の上でご対応ください。

- ご使用の際は、必ず本体のベースに体重が掛かった状態で手すりフレームに力をかける。



- せっけん、シャンプーなどを使用する場合は、滑りやすくなるので注意する。  
必ず介護者が付き添った状態で使用してください。

- せっけん、シャンプーなどの使用後は、ベースの表面をよく洗い流す。  
せっけん、シャンプーなどが残っていると、滑りやすくなり転倒するおそれがあります。

- 固定式でないため設置後の安定性、利用者の状況をご確認の上使用する。

- 利用者の健康状態や体調が変化した場合は直ちに使用をやめる。  
ご使用を再開される場合は、介護者が利用者の状態を確認した上でご使用ください。

- 車いす、シャワーキャリーなどからの立ち上がりや移乗の際は必ず車輪のブレーキをかける。  
車輪が動いて転倒するおそれがあります。

## ⚠ 注意



禁止

- **2人以上同時に使用しない。**  
本製品は1人用です。
- **50℃以上のお湯をかけない。**  
変形・変質したり、破損するおそれがあります。
- **浴そう内など、水やお湯に浸かるような環境で使用しない。**  
錆び、変質のおそれがあります。
- **温泉では使用しない。**  
温泉水の成分により、変質・変色・腐食するおそれがあります。





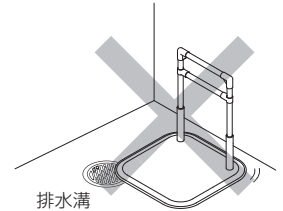
必ず守る

- **ご使用の際は介護者が利用者の状態（安全に使用できる状態にあるか）を確認する。**  
ご使用に合わない場合は直ちにご使用をおやめください。
- **濡れた手、脚で使用する場合は、滑りやすいので注意する。**  
滑って転倒するおそれがあります。
- **ベースや手すりが濡れた状態で使用する場合は滑りやすいため注意する。**  
滑って転倒するおそれがあります。
- **ベースの縁ゴムには厚みがあるため、すり足など使用上支障のある方は注意する。**
- **すり足で歩くとマットがめくれる場合があるので注意する。**  
めくれた状態で使用すると転倒のおそれがあります。
- **マットを貼り付けた状態で使用する。**  
めくれた状態で使用すると転倒のおそれがあります。
- **ご使用中にマットにたるみができた場合は手で押さえて平らに伸ばしてから使用する。**  
つまずいて転倒するおそれがあります。
- **移動させる場合はベース部分を持ち上げて移動させる。**  
手すりを持ち上げますとねじのゆるみなどでベースが落下しケガをするおそれがあります。  
また、引きずりますと床面を傷つけるおそれがあります。
- **はめ込み式の縁ゴムを引っ張ったり、ベースを引きずったりすると外れる可能性があるため注意する。**  
構造上ゴムに動きがある場合がありますが、性能（安定性等）に影響するものではありません。  
縁ゴムが外れた場合は、縁ゴムを手で押し込んで取り付けてください。
- **縁ゴムが外れていないことを確認する。**  
縁ゴムが外れた状態で使用すると、床にキズがついたり、ベースの端の部分や角でケガをするおそれがあります。
- **脱衣室などで結露した場合は乾いた布などで拭き取る。**  
室内環境によって金属部分に結露が発生するおそれがあります。
- **使用環境・使用状況によってはさびが発生するおそれがあるので注意する。**  
さびにくい素材を使用していますが、使用環境または使用状況によってはさびが発生するおそれがあるので、ご注意ください。
- **製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。**  
正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。


## 2. 設置上のご注意

### ⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>弊社製品と他社製品を組み合わせない。</b> 破損やケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。</li> <li>● <b>改造・加工は絶対に行わない。</b> 事故の原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>設置後ガタつき、ねじのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する。</b></li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>平らで水平な場所に設置する。</b> 丈夫で平らな面に設置して使用してください。 不安定な面に設置すると、ガタつきが発生し、事故やケガの原因になります。</li> </ul>

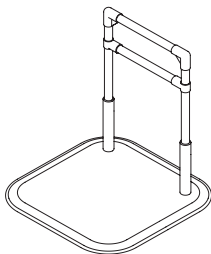


### ⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>指定トルク以上で締め付けない。</b> 破損するおそれがあります。</li> <li>● <b>電動工具（電動ドライバー等）を使用しない。</b> 過剰トルクで締め付けるとねじの破損の原因になります。 (ねじの締め付け摩擦熱により焼き付けが発生し、締め付け・取外しができなくなる可能性があります。)</li> <li>● <b>火のそばでは使用しない。</b> 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。</li> <li>● <b>屋外や直射日光の当たる場所では使用しない。</b> 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>手すりフレームは、ベースから外した状態では強度がないので、衝撃、荷重による破損に十分注意する。</b> 輸送・保管する場合は、納入時の梱包用ダンボールを使用して、管理することをお勧めします。</li> <li>● <b>クッションフロア材（塩化ビニル製）などの上に長時間設置するとクッションフロア材にへこみや色移りする場合がありますので、注意する。</b></li> <li>● <b>定期的にガタつき、ねじのゆるみ、締め忘れ、部品の破損がないことを確認する。</b></li> </ul>

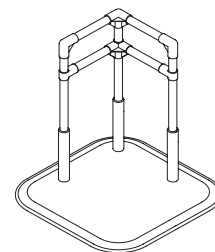
## 3. 構成部品

※部品が揃っていない、または破損している場合は直ちにお買い上げの販売店へご連絡ください。



CKA-Y24

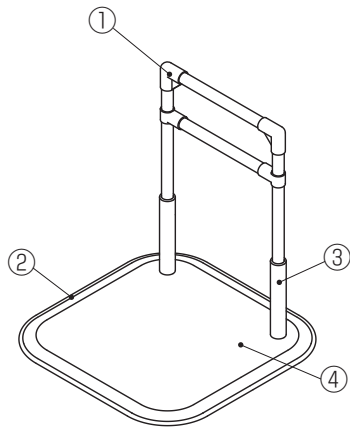
名称	数量	サイズ
手すりフレーム CKA-FY24	1	679 × 462mm
ベースⅡ	1	660 × 660mm
スタンド 32	2	φ 42.7 × 250mm
マットⅡ C	1	622 × 622mm
六角穴付き皿ねじ	6	M8 × 15mm
六角穴付き止めねじ	2	M10 × 36mm
六角穴付き止めねじ	4	M8 × 6mm
六角レンチ	各 1	対辺 4mm・5mm



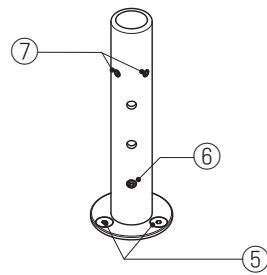
CKA-Y23

名称	数量	サイズ
手すりフレーム CKA-FLY23	1	679 × 338 × 338mm
ベースⅡ	1	660 × 660mm
スタンド 32	3	φ 42.7 × 250mm
マットⅡ C	1	622 × 622mm
六角穴付き皿ねじ	9	M8 × 15mm
六角穴付き止めねじ	3	M10 × 36mm
六角穴付き止めねじ	6	M8 × 6mm
六角レンチ	各 1	対辺 4mm・5mm

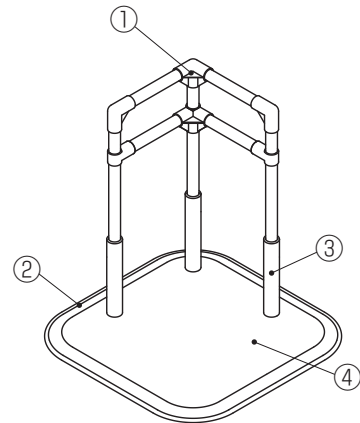
## 4. 各種部品表



CKA-Y24



(スタンド部拡大図)



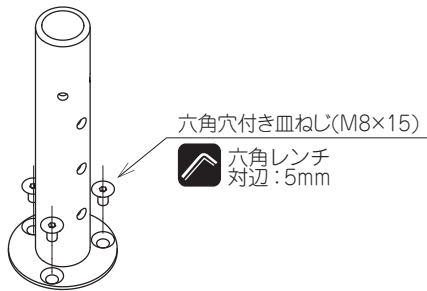
CKA-Y23

	名称	材質	部品図
①	手すりフレーム	ジョイント：プラスチック パイプ：プラスチック被覆 ステンレスパイプ	 CKA-FY24      CKA-FLY23
②	ベースⅡ	ステンレス 縁部：樹脂/アルミ	
③	スタンド32	ステンレス	
④	マットⅡC	樹脂	
⑤	六角穴付き皿ねじ (M8 × 15mm)	ステンレス	
⑥	六角穴付き止めねじ (M10 × 36mm)	ステンレス	
⑦	六角穴付き止めねじ (M8 × 6mm)	ステンレス	
—	六角レンチ (添付工具)	スチール	 対辺4mm      対辺5mm

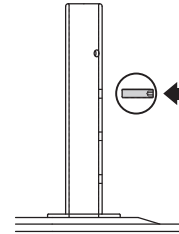
## 5. 組立手順

### ① ベースとスタンドの取付け

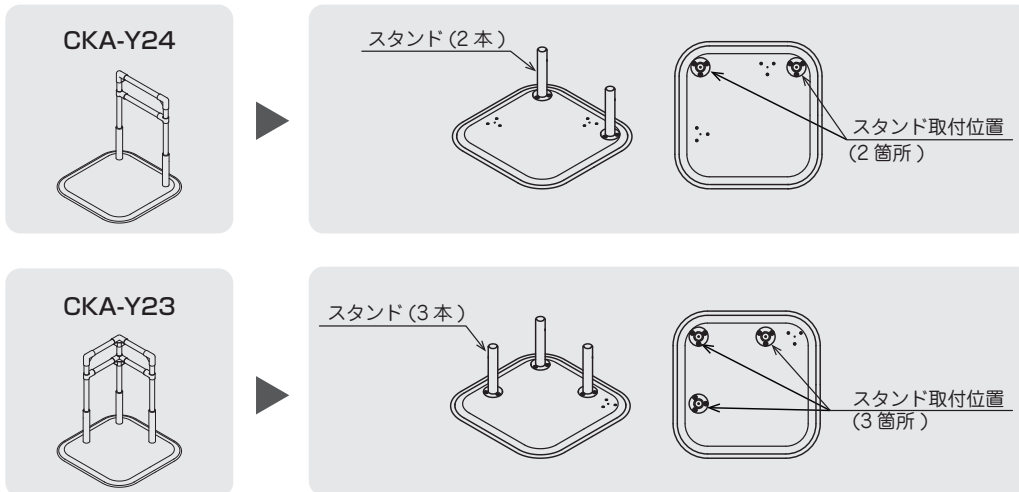
スタンド取付位置を確認し、スタンド上側より六角穴付き皿ねじ 3 本でスタンドを取り付けてください。  
六角レンチで仮止めの状態にしておきます。  
※取付位置は<スタンド取付位置図>をご参照ください。



スタンドは高さ調整ねじが  
ベースの外側から取り付けられる位置に  
取り付けてください



#### <スタンド取付位置図>



### ⚠ 注意

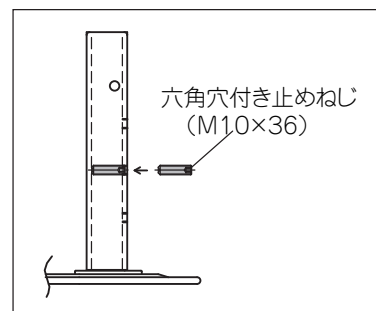
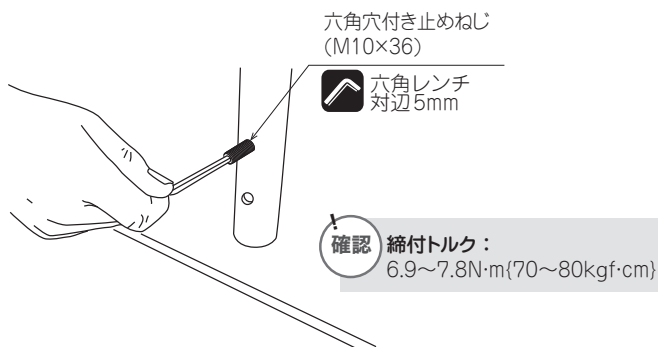


必ず守る

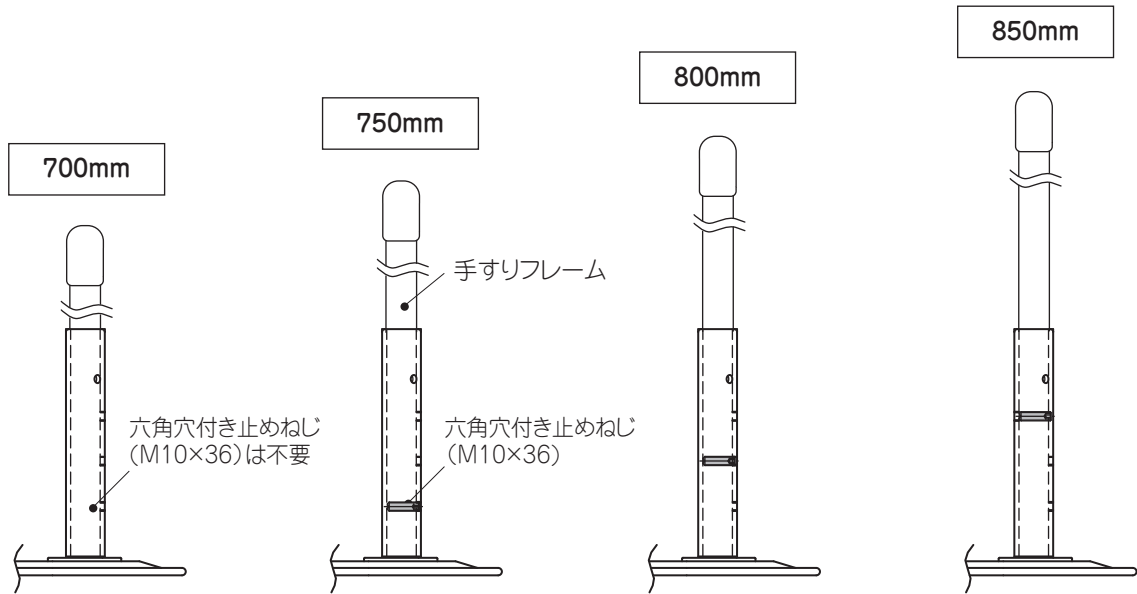
- スタンド・ベース及び手すりフレームは必ず指定の位置に指定のねじで固定する。
- ねじは、ねじ穴に対してまっすぐ締め付ける。  
無理に締め付けるとねじ山の破損の原因になります。



### ② 手すりフレームの高さ調整

手すりフレームの高さは 4 段階の位置決めができます。  
手すりフレームの高さを決め、高さ調整ねじ穴に六角穴付き止めねじを六角レンチで締め付けてください。  
奥まで締め付け、スタンド面からねじ頭が出ていないことを確認してください。



<手すりフレームの高さ>



<b>⚠ 注意</b>	
 禁止	● <b>電動工具（電動ドライバー等）を使用しない。</b> 過剰トルクで締め付けるとねじの破損の原因になります。 （ねじの締め付け摩擦熱により焼き付けが発生し、締め付け・取外しができなくなる可能性があります。）
 必ず守る	● <b>六角穴付き止めねじ (M10 × 36) のねじ頭がスタンド面から出ていないことを確認する。</b> ケガの原因になります。


③ 手すりフレームの取付け

手すりフレームをスタンドに差し込んで、スタンド底面（手すりフレーム高さが 700mm の場合）、または六角穴付き止めねじ（手すりフレームが高さが 700mm 以外の場合）に確実に当ててください。

手すりフレームの高さは左右同じになるように、六角穴付き止めねじの位置を決めてください。

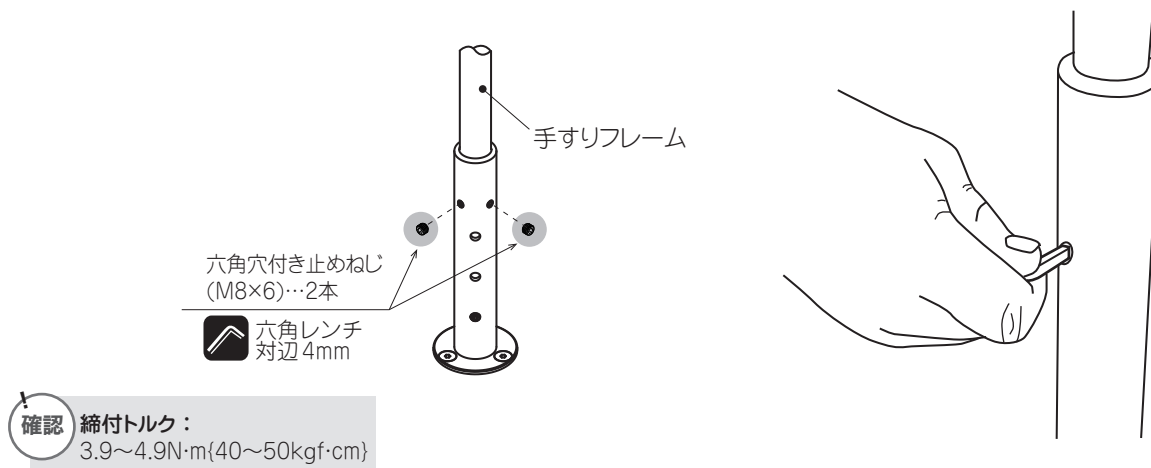
※ 手すりフレームが取り付けにくい場合、①で仮止めた六角穴付き皿ねじを若干ゆるめてから再度取り付けてください。



<b>⚠ 注意</b>	
 必ず守る	● <b>手すりフレームの高さは左右同じになるように取り付ける。</b> ● <b>手すりフレームはスタンド底面または六角穴付き止めねじ (M10 × 36) に当たるまで差し込む。</b> 差し込みが不十分ですと、ガタつきの原因になります。

#### ④ 手すりフレームの固定

手すりフレームを差し込んで、六角穴付き止めねじ 2 箇所を六角レンチで締め付け、手すりフレームを固定してください。スタンド面からねじ頭が出ていないことを確認してください。



#### ⚠ 注意



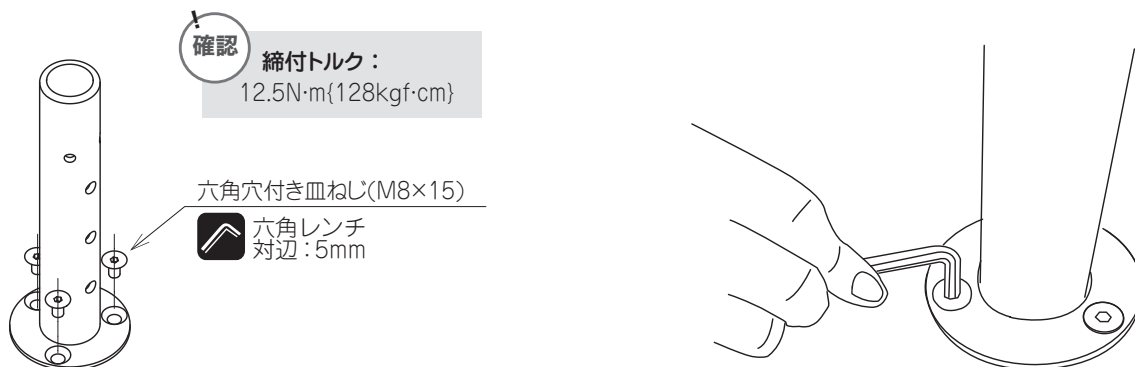
必ず守る

●六角穴付き止めねじ (M8 × 6) のねじ頭がスタンド面から出ていないことを確認する。  
ケガの原因になります。

※繰り返し手すりフレームの高さ調整をした場合、高さによっては傷や六角穴付き止めねじ (M8 × 6) の跡が見える場合があります。

#### ⑤ 六角穴付き皿ねじの締め付け

①で行った仮止め状態の六角穴付き皿ねじ (M8 × 15) を六角レンチにて確実に締め付けてください。



#### ⑥ ガタつきの確認

スタンドや手すりフレームにガタつきやねじのゆるみがないか確認してください。

#### ⚠ 注意



必ず守る

●組立て後、ガタつき、ねじのゆるみのないことを必ず確認する。  
事故の原因になります。

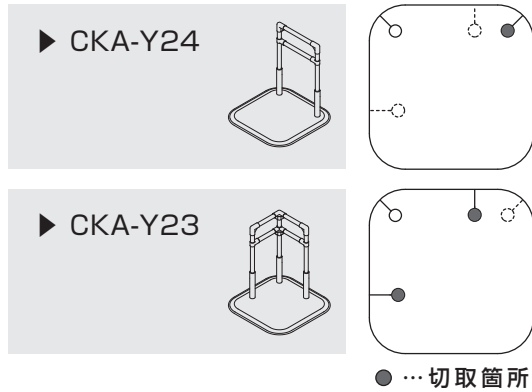


## ⑦ マットの取付け

マットの指定位置をカットする作業が必要になります。取り付ける「たちあっぴⅡ」のフレーム形状を確認していただき、下記「切取位置図」で切取位置を確認してから作業を始めてください。

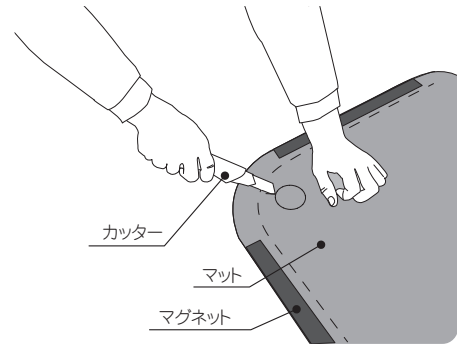
※ マットにミシン目が入っていますので、ベースに取り付ける前にマットのミシン目に合わせて折り、軽くクセをつけておくと取り付けしやすくなります。また、切取作業を行う際に、床を傷つけることのないように、マットの下に段ボールなどを敷いておくことをお勧めします。

### 切取位置図



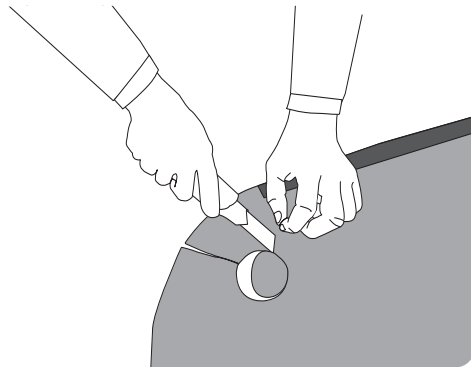
### 手順 1.

切取位置図を確認し、スタンド部分の円形に向かってミシン目をカットしてください。



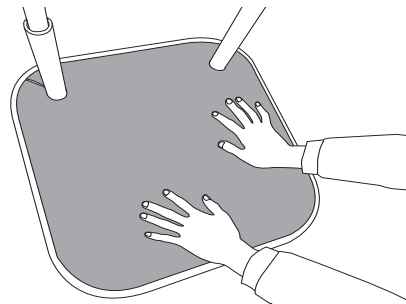
### 手順 2.

スタンド部分の円形を切り取ってください。



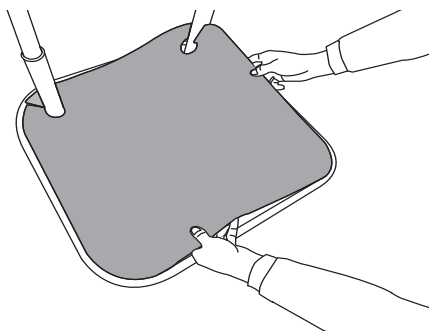
### 手順 3.

手すりフレームを付けたまま、マグネットがついている面を下にして、切り取った円形とスタンドの位置が合うようにマットをかぶせてください。



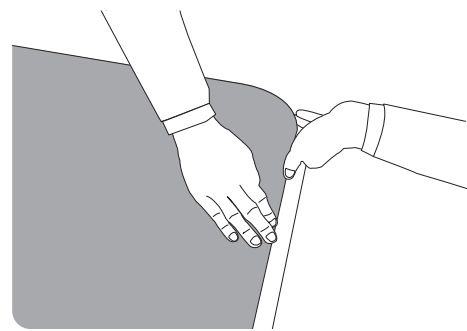
### 手順 4.

マットにシワができないように、手で軽く押さえながら貼ってください。



### 手順 5.

ベースと縁ゴムの中にマットの端を入れてください。シワ、たるみが出れば手で押さえてください。



### ⚠ 注意



禁止

●たちあっぴⅡのベースに貼り付ける以外の用途では使用しない。

●重いものや鋭利なものを載せない。  
跡が付いたり破れるおそれがあります。





必ず守る

●マットを貼り付けた状態で使用する。  
めくれた状態で使用すると転倒のおそれがあります。

## 6. お手入れ方法

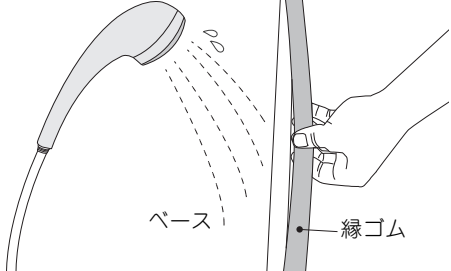
### 6-1. 日常のお手入れ

- 水か中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭いてください。
- スタンドに指紋や手のあとがついているのが気になる際は、水か中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取ってください。
- お手入れを定期的に行わない場合、ヌメリが発生する可能性があります。滑りの原因となりますので、ご注意ください。

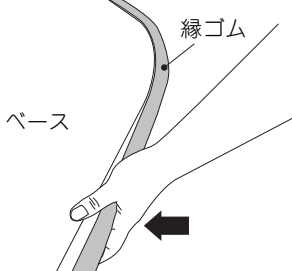
<b>⚠ 注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シンナー・ベンジンなどは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。</li> <li>● たわしや磨き粉で磨かない。 傷がつくおそれがあります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定期的にマットを取り外して乾かす。 濡れた状態で貼り付けたままにしておくと、裏面に汚れやカビが発生する場合があります。</li> <li>● 使用後は、ベース裏側汚れ、縁ゴムの汚れを流し、ベースと縁ゴムの間にたまる水分を切ってから、全体を拭くなどして十分に乾燥させる。 カビやヌメリの発生を軽減します。</li> </ul>

### <縁ゴムのお手入れ>

(1) 使用により、ベースと縁ゴムのすき間に汚れがたまる場合があります。指で縁ゴムを部分的に引っ張り、シャワーなど水で流してください。

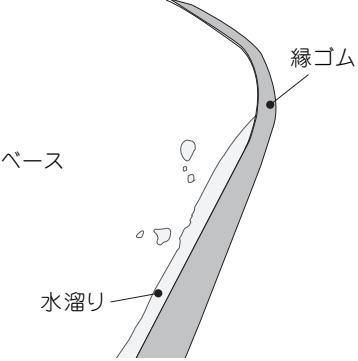


(2) 水気を拭き取ってから、手で縁ゴムをはめ込みます。





### <使用後の水切り>

(1) 本製品の構造上、ベースと縁ゴムの間に水がたまります。




(2) 使用後はマットを取り外し、手すりフレームを持ちながら本体を傾けて水を切ってください。



<b>⚠ 注意</b>	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 縁ゴムは部分的に外しながらお手入れを行う。 縁ゴムを全部外してしまうとはめ込みにくくなります。</li> <li>● 手すりフレームを傾ける際は足や指などははさまないように注意する。 ケガするおそれがあります。</li> </ul>

## 6-2. 点検

- 定期的に点検を行い、ガタつき・ねじのゆるみ・締め忘れや破損・マットのめくれ・その他異常がないことを確認してください。
- 何度も繰り返して引きずったりすると、縁ゴムのゴム部分が削れてしまい、芯材のアルミがむき出しになってしまう場合があります。金属部分を指で触れられるくらいまで磨耗した場合は、縁ゴムを交換してください。

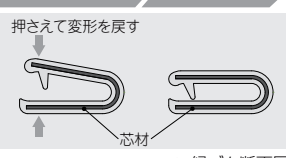
⚠ 注意	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定期的にガタつき・ねじのゆるみ、締め忘れ・部品の破損・マットのめくれ・その他異常がないことを確認する。異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。</li> </ul>

### <縁ゴムの再取付>

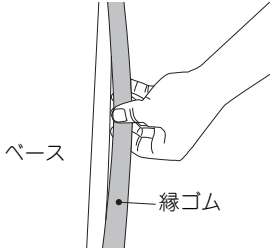
(1) お手入れなどで外した縁ゴムは、外れた箇所を指で押さえてください。落下などの衝撃により縁ゴムの芯材が変形をすることがあります。変形すると縁ゴムをはめこんでも、すぐに外れてしまうので、指で芯材を押さえつけてから、はめ込みを行ってください。

変形 → 正常状態

押さえて変形を戻す



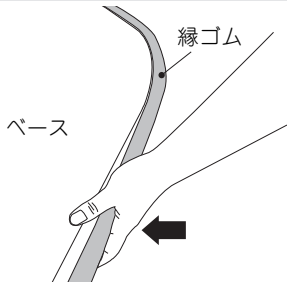
▲ 縁ゴム断面図



ベース

縁ゴム

(2) 手で縁ゴムをはめ込みます。





縁ゴム

ベース

## 6-3. 消毒方法

- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。
- この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。
- 塩素系の消毒液を使用する場合は、使用する消毒液の使用方法及び使用上の注意に従い、希釈して使用してください。  
(参考：次亜塩素酸ナトリウム 6%水溶液なら 120 倍～300 倍程度に希釈)


⚠ 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オゾンガス、ホルムアルデヒドガスは使用しない。変質して破損するおそれがあります。</li> </ul>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カビ取り剤の使用後は、よく洗い流し、乾燥させる。そのままにしますと、表面が変色したり、錆びが発生するおそれがあります。</li> </ul>

## 6-4. さびの除去

- 水道水に含まれる不純物などにより、使用状況によってはさびが発生する場合があります。必要に応じて下記手順に沿ってさびを除去してください。

**必要工具：** 紙やすり（耐水性）（推奨粒度：ひどいさびには #300、それ以外は #1000）

- (1) 紙やすり（耐水性）は使用しやすい大きさに切ってください。
  - (2) 紙やすり（耐水性）#1000 で取り除いてください。
  - (3) (2) で取り除けない場合は紙やすり（耐水性）#300 でさびを取り除き、紙やすり（耐水性）#1000 で仕上げてください。
- ※ 同じところを磨き続けると、その部分だけが軽く陥没することになりますので、注意してください。

⚠ 注意	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 紙やすり（耐水性）は、使用する商品の取扱説明書をよく確認し作業する。</li> </ul>

# 保証書

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話	— —
対象商品	CKA-Y24 ・ CKA-Y23	
ロット番号		
お買い上げ日	(西暦) 年 月 日	
販売店	住所	
	店名	
	電話	— —

## 無料修理規定

### 1. 保証の適用

取扱説明書等の注意事項にしたがった正常な使用状態で本品の不良による著しい変形・破損・ゆるみ・はずれ・割れの故障が発生した場合には無料修理させていただきます。

### 2. 保証の期間

保証の期間は、お買い上げ日より起算し、1年間の経過日までとします。

### 3. 免責事項

次に該当する場合、保証期間内であっても保証対象外となります。

ただし、お客様のご要望により有料にて修理対応させていただきます。

- ①. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことによる故障及び損傷等の不具合。
- ②. お買い上げ後の輸送または、移動時の落下など、お取扱いが不適当なために生じた使用上の誤り、お客様の改造による故障及び損傷。
- ③. カタログ、取扱説明書などに記載されている以外の不適当な条件、環境、取り扱い、使用方法などに起因した故障の場合。
- ④. 弊社製品の改造及び弊社製品以外の製品を接続したことに起因する場合。
- ⑤. 弊社または弊社の指定業者以外が修理・改造したことに起因する場合。
- ⑥. 取扱説明書、カタログなどに記載されている消耗部品などが正しく保守交換されていなかったことに起因する場合。
- ⑦. 自然特性または、通常の経年変化に起因する摩耗・退色・変色などによるもので使用上支障のないもの。
- ⑧. 使用に伴う摩耗等による外観上の不具合。
- ⑨. 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の環境に起因する不具合。
- ⑩. 温泉水、井戸水などであって、飲料水の水質基準に適合しない水を使用したことに起因する不具合。
- ⑪. 火災・地震・水害・落雷・噴火・津波等その他天災地変などによる自然現象に起因し、被害をうけたもの。
- ⑫. 動物、昆虫等の生物の行為に起因する不具合。
- ⑬. 保証期間経過後に申し出されたもの、または保証該当事項の発生後すみやかに申し出のなかったもの。
- ⑭. 本書のご提示がない場合。
- ⑮. 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

以上の内容は、日本国内での取引及びご使用を前提とします。  
なお、この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

### 《連絡先》

お客様相談室

☎ 0120-054-280 FAX 0120-054-281

● フリーダイヤル 9:00~16:00 (月~金) ● FAX 24時間毎日

矢崎化工株式会社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

## 矢崎化工株式会社

■ 本社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

■ 北海道支店 福祉介護課  
〒072-0007 北海道美幌市東 6 条北 8-2-1  
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 神奈川支店 福祉介護課  
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4  
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 九州支店 福祉介護課  
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1  
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026

■ 仙台支店 福祉介護課  
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280  
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 名古屋支店 福祉介護課  
〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池 48-2  
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

介護支援ページ  
kaigo-web

<https://www.kaigo-web.info/>

■ 関東支店 福祉介護課  
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88  
TEL 0276(38)4562 FAX 0276(38)3522

■ 大阪支店 福祉介護課  
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1  
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■ 東京支店 福祉介護課  
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3  
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 広島支店 福祉介護課  
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17  
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

18012504

DW-246-04